

平成 29 年 1 月 18 日 10 時 30 分 ~ 12 時 00 分

司会

亀岡清泉荘 松野代表

記録

亀岡清泉荘 湯浅

出席者 小規模・上野さま、曾我部町・桂さま 大倉さま、亀岡市役所・齋田さま、民生委員・後藤さま 八田さま 並河さま
亀岡清泉荘・打越

欠席者 南条区長・陸嶋さま、亀岡市地域包括支援センターあゆみ・松本さま、

1. 1 月 1 8 日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：2 9 名、グループホーム登録利用者さま：9 名
2. 利用者さまの地域について（別紙参照）
3. 職員体制（別紙参照）
4. 事業活動について（別紙参照）
5. 事業所内の活動について（別紙参照）
6. 今後の予定（別紙参照）
7. その他
8. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

| 質問・要望・助言 | 回答・対応 |
|---|---|
| 救命救急講習を 1/29 に予定されているが、若い人にこそ受講してほしい。(AED の使い方を全く知らない若い人も多いので) 講習は今後も期間を空けずに開催してほしい。 | 1/29 の救命救急講習は、10 月の拡大運営推進会議でも申し上げていたとおり地域の方にもお声掛けし、一緒に受講していただけるように計画している。現在、南条区 5 班の回覧板にて案内を回しているところである。ご要望のとおり若い人の参加も期待しているが、なかなか反響がない状況である。運営推進会議メンバーのお知り合いなどで参加希望の方がいたら、当日飛び入り参加でもいいので是非参加していただきたい。実際に救命の場で行動を起こせるようにするためには日頃の訓練が必要であるし、救命の方法も医療の進歩により変わっていくこともあることから、今後も期間を空けずに、できれば定期的にこのような講習を計画していきたい。 |
| ※清泉荘をより地域の方に知っていただくための活動（多目的室をどのように使っていたらいいか等）についてお尋ねしたことに対して 負担が少ないこと、敷居が低いことが大切である。また、スタッフとの人間関係、利用メンバー同士の間人間関係も良好でないと利用が続かない。毎回同じメンバーで独占的に使うこともよくない。徒歩で来られない方についてはここまで来る方法も考えなくてはならない。とりあ | 涼やかスポット等、地域の方にご案内する機会はあったものの、地域全体への周知、継続的なご利用には至っていない。福祉用具の業者に協力してもらい福祉用具体験会を開催する、喫茶室、折り紙教室を開く、ミニシアターまる中島様の人形劇をしていただく際に地域の方々にもお声掛けする、などいろいろな企画は職員からも上がってきているので、適宜催しも開催していけるよう計画する。助言をいただいたとおりできるだけ敷居を低くし、来ていただける方の負担を少なく（徒歩以外の方の来所方法の検 |

| | |
|---|---|
| <p>えず大まかにでも年間プランを作って広報活動を行ったらどうか。</p> | <p>討も含め) 催しが実施できるよう考えていきたい。また年間スケジュールの作成も検討する。</p> |
| <p>※平成 28 年台風 10 号による岩手グループホームの被害を受けて、各施設でも災害の際の避難計画作成が義務付けられるとのことだが、当施設も避難計画を作成しておいたほうがいいのか亀岡市齋田さまにおききしたことに対して</p> <p>避難計画作成義務化の流れはあるので、火事の際の避難計画はあると思うが、それにプラスして水害等の避難計画も考えておいてほしい。</p> | <p>今後、地域の方のご協力もいただきながら水害等の避難計画作成に着手していく。</p> |
| <p>先日の雪に対する対応はどうだったのか</p> | <p>可能な限り小規模のサービスは中止させてもらい、利用を最小限に抑えた。(もらい事故も考えられたことから、西別院方面へのサービスは全面中止させていただいた) しかし、独居の方への訪問等は必要だったため、スタッフが最大限の注意を払って行った。途中送迎車のタイヤが側溝にはまる等の小さいトラブルはあったが、大きな事故、被害もなく無事に対応することができた。</p> |

次回、運営推進会議は平成 29 年 3 月 15 日 (水) 10時30分～12時00分までの予定。

